

ひだまり

☆やってみよう！「やさしさビンゴ」

卒業・進級までの残り時間があとわずかとなりましたね。今の学年での生活は楽しめましたか？また、6年生のみなさんは小学校での時間を楽しく過ごすことができましたか？このあたりで一度、今年度の自分の生活を「こころ」に着目して振り返ってみませんか？下に「やさしさビンゴ」を載せておくので、ぜひやってみてください。ビンゴにならなかった人も大丈夫！次の学年でビンゴを自指しましょう♪

できて
いるかな？

やさしさビンゴ

いつもの自分を振り返って、
○をつけてみましょう。
くっついてはまるかな？



カウンセラーによるエンカウンター実施中♪

2月から、嶋川カウンセラーによるエンカウターの時間が始まりました。エンカウターとは、「本音を表現し合い、それを互いに認め合う体験」のことです。この体験が、自分や他者への気付きを深めさせ、人とともに生きる喜びや、我が道を力強く歩む勇気をもたらすと言われています。本校で取り組んでいるエンカウター（にこにこタイムでの活動も含む）は、エンカウターのなかでも「構成的グループエンカウター」と言われるもので、リーダーの指示した課題をグループで行い、そのときの気持ちを率直に語り合う「心と心のキャッチボール体験」を通して、徐々にエンカウター体験を深めていくものです。

ここからは、これまでに実施した学年の様子を紹介합니다。

☆6年生：ほめ言葉のシャワー（2月10日）

生活班になり、右隣に座っている人のことをほめるという活動を行いました。普段の生活の中で人をほめる機会は少ないためか、「人をほめることは難しかった」という感想もありました。しかし、「人をほめることは楽しい・気持ちがいい」ということに気付いた人も少なくなかったようです。

卒業まであと少し。順化の仲間のいいところをもっとたくさん見つけて、自信を持って次の道へ進んでほしいと願っています。

☆5年生：チャップリンスピーチ（2月13日）

一人一つ、紙にお題を書き、その紙を一旦集めてシャッフルして配り、配られた紙に書いてあるお題についてスピーチをするという活動を行いました。お題には「好きな芸能人」「最近あったおもしろいこと」などが挙がっていました。感想からは「5年間一緒にいるのに、意外と知らないことがたくさんあった」「普段話をしない人のことを知る機会になってよかった」など、クラスメイトのことを意外と知らなかったことへの気付きが多く書かれていました。

